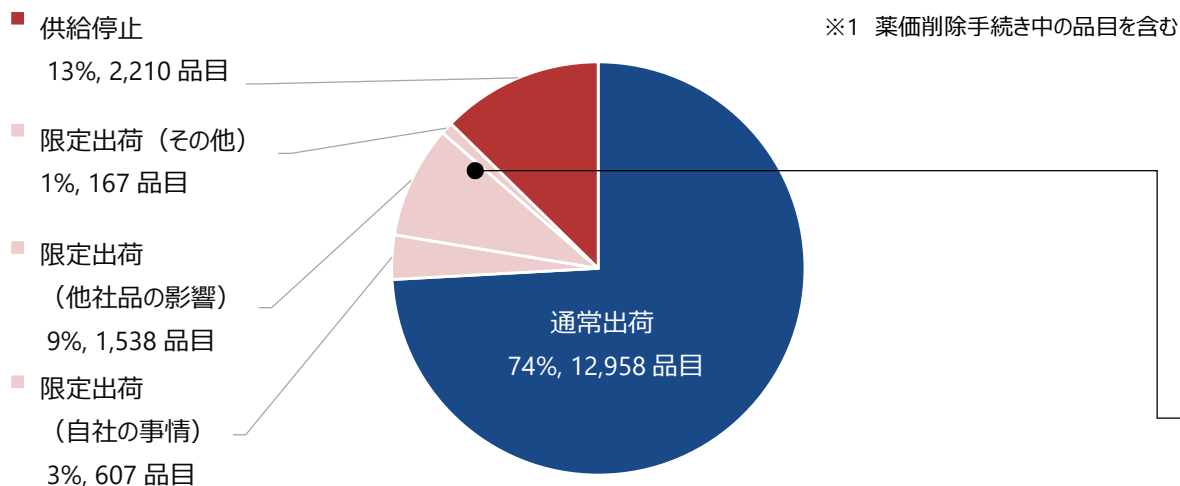


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和5年12月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象18,596品目に対し、17,480品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計26%**（4,522品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」による**ものが最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2023年12月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	96	4%	107	5%
長期収載品 ※	40	2%	141	6%
後発品	1,626	74%	1,637	71%
その他の医薬品 ※	448	20%	427	18%
合計	2,210	100%	2,312	100%

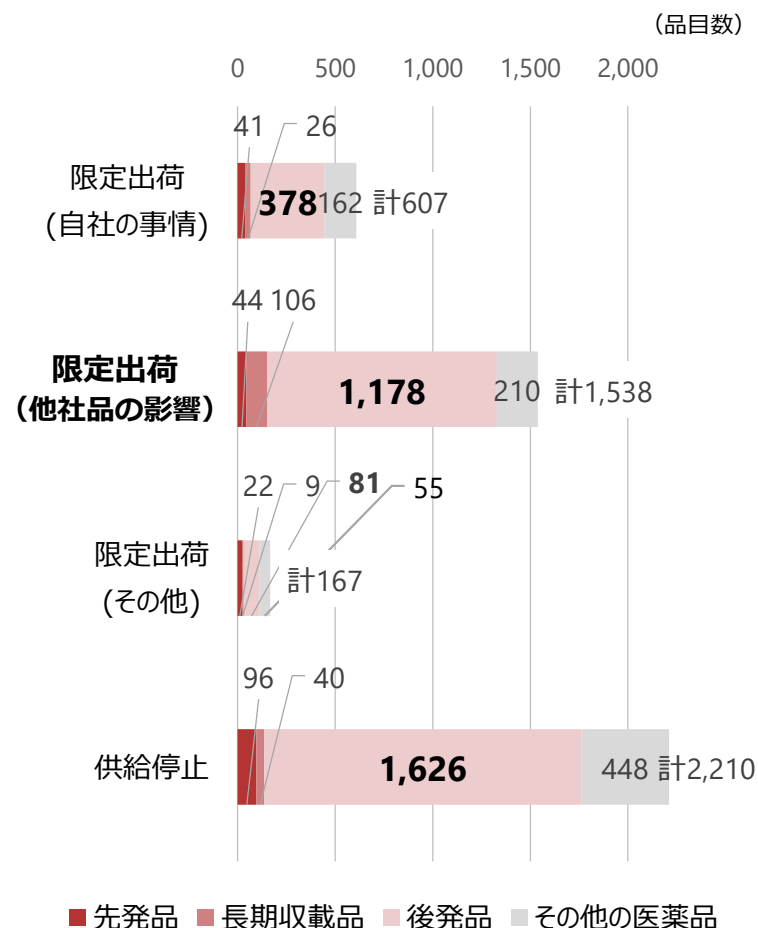
カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2023年12月 調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	41	7%	44	3%	22	13%	107	5%
長期収載品 ※	38%		41%		21%		100%	
後発品	26	4%	106	7%	9	5%	141	6%
その他の医薬品 ※	18%		75%		6%		100%	
合計	378	62%	1,178	77%	81	49%	1,637	71%
	23%		72%		5%		100%	
その他の医薬品 ※	162	27%	210	14%	55	33%	427	18%
	38%		49%		13%		100%	
合計	607	100%	1,538	100%	167	100%	2,312	100%
	26%		67%		7%		100%	

項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

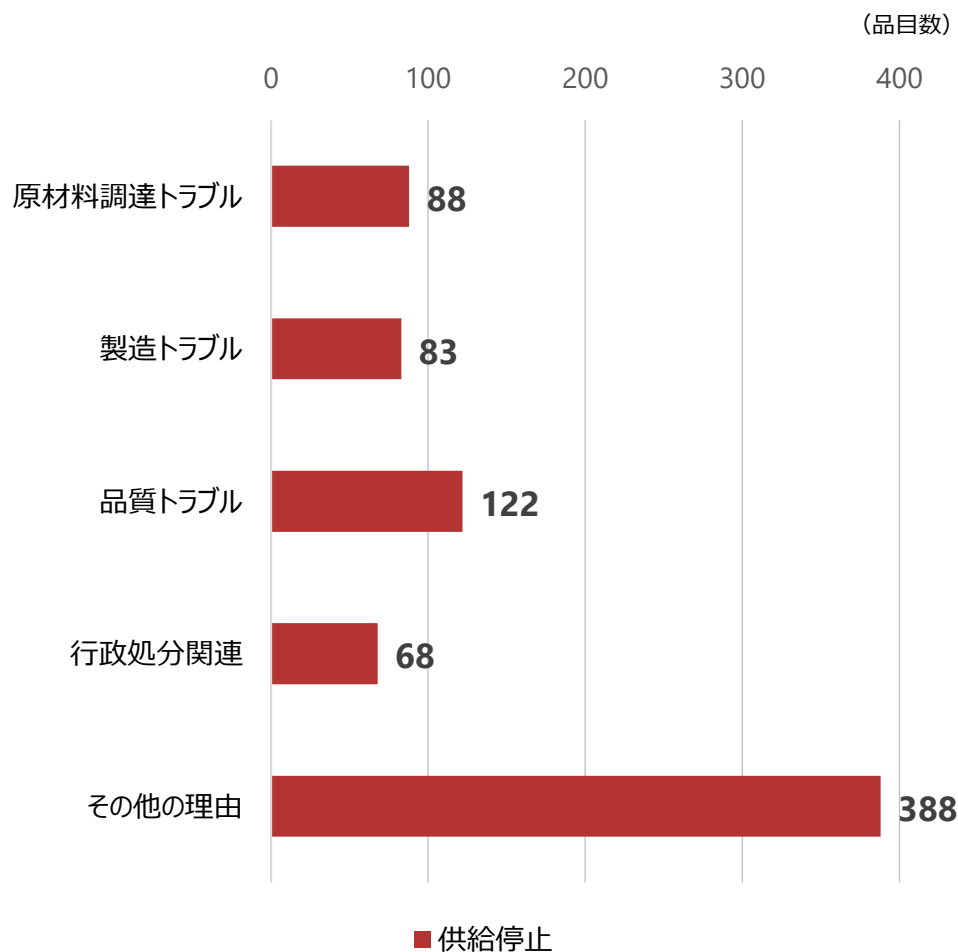
2 限定出荷・供給停止の内訳



1 - 2 供給停止・限定出荷の理由（令和5年12月）

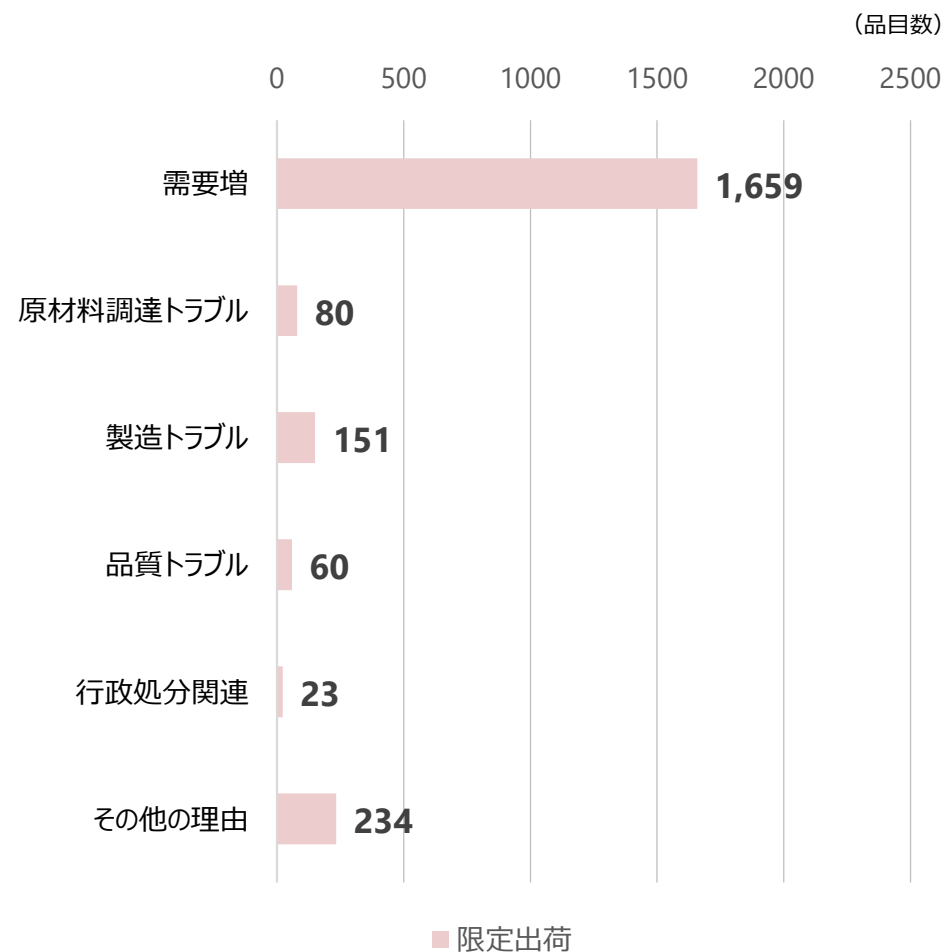
○ 供給停止2,210品目、限定出荷2,312品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である1,461品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

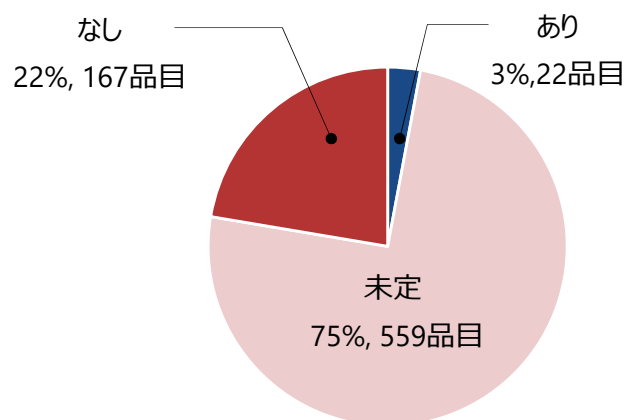


※2 薬価削除が理由である105品目は除く。

1 - 3 供給停止の解消見込み（令和5年12月時点）

- 供給停止2,210品目のうち2,209品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

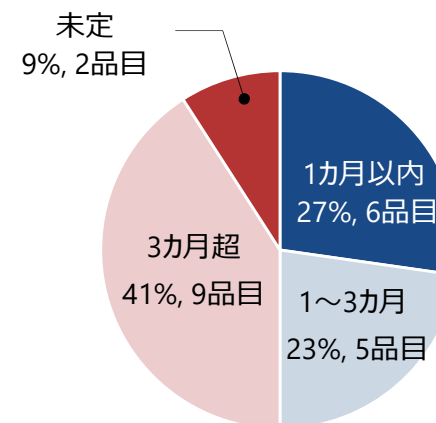
1 供給停止の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達トラブル	7	69	12
製造トラブル	5	75	3
品質トラブル	1	117	4
行政処分関連	4	62	2
その他の理由	5	236	146
合計	22	559	167

2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

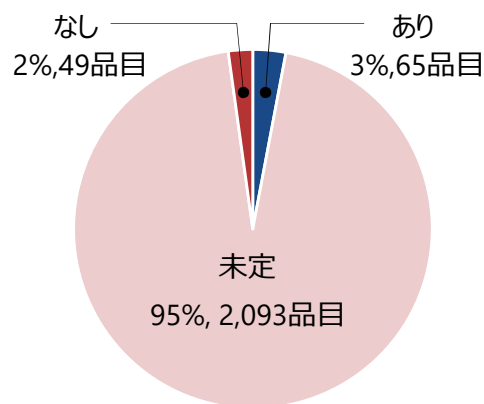
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達トラブル	2	1	2	2
製造トラブル	1	1	3	0
品質トラブル	0	1	0	0
行政処分関連	0	0	4	0
その他の理由	3	2	0	0
合計	6	5	9	2

※1 薬価削除が理由である1,461品目は除く。

1 - 4 限定出荷の解消見込み（令和5年12月時点）

- 限定出荷2,312品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3か月」が最多であった。

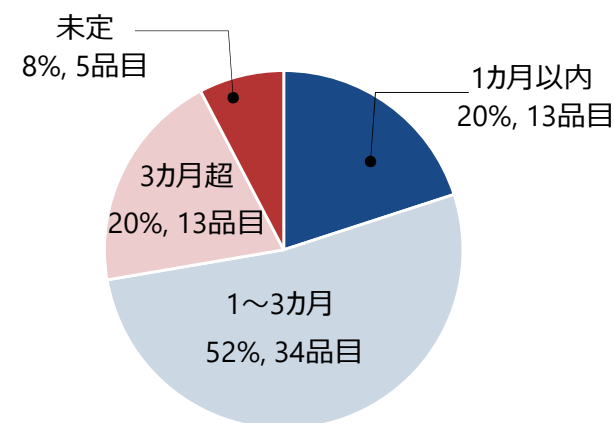
1 限定出荷の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	33	1,603	23
原材料調達トラブル	7	68	5
製造トラブル	8	143	0
品質トラブル	5	55	0
行政処分関連	2	20	1
その他の理由	10	204	20
合計	65	2,093	49

2 限定出荷の解消時期の見込み



(単位：品目)

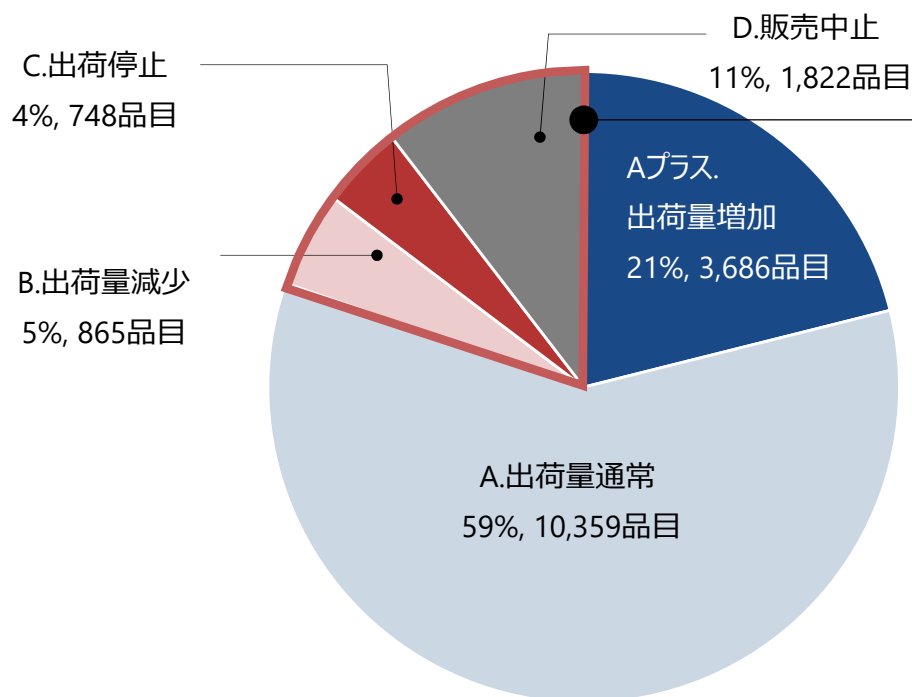
理由	1か月以内	1~3か月	3か月超	未定
需要増	5	21	4	3
原材料調達トラブル	0	2	4	1
製造トラブル	3	2	3	0
品質トラブル	4	1	0	0
行政処分関連	0	0	2	0
その他の理由	1	8	0	1
合計	13	34	13	5

※1 薬価削除が理由である105品目は除く。

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和5年12月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象18,596品目に対し、17,480品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計80%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・販売中止が合計20%**であり、出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	販売中止	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳

